

殺菌剤

日曹

カンタス®

ドライフロアブル

登録番号

第 21469 号

性 状

褐色水和性微粒

有効期限

5 年

毒 性

普通物（毒劇物に該当しないものをさしている通称）

包 装

(100g×10 袋)×6 箱、667g×20 袋（地域限定）、
1kg×10 袋（地域限定）

有効成分

ボスカリド 50.0%

種 類 名

ボスカリド水和剤

殺菌剤分類

7

日曹の農薬

- 特 長
- 1. 灰色かび病、菌核病の両病害に顕著な効果を発揮します。
 - 2. 既存の薬剤に耐性を示す菌にも有効です。
 - 3. 有効成分がスムーズに葉内に入り葉先・葉縁に移行するため散布ムラによる感染を防止します。
 - 4. 有効成分が葉内に浸達するため残効性や耐雨性に優れた薬剤です。
 - 5. 孢子発芽阻害に優れ、発病前～発病初期の予防散布が効果的です。
 - 6. 有用昆虫に対する影響が少ない薬剤です。



製品ページはこちら

■適用病害名及び使用方法 (2025 年8月1日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	ボスカリドを含む 農薬の総使用回数	使用方法
かんきつ	灰色かび病	1,500	200～700	収穫14日 前まで	3回以内	3回以内	散布
大粒種ぶどう	すす点病	1,000～ 1,500		収穫7日 前まで			
にんじん	黒葉枯病		収穫14日 前まで				
	斑点病						
たまねぎ	灰色かび病		収穫前日 まで	4回以内 (定植前は1回以内、 定植後は3回以内)			
	灰色腐敗病						
	小菌核病	3回以内					
らっきょう	灰色かび病		3回以内				
豆類(種実)(ただし、 らっかせい、あずき、 いんげんまめ を除く)	菌核病	1,500					
あずき	灰色かび病		1,000～ 1,500	収穫7日 前まで			
	菌核病						
	さび病	1,500					
いんげんまめ	灰色かび病	1,000～ 1,500	収穫21日 前まで	2回以内	2回以内		
	菌核病						
さやいんげん	灰色かび病		収穫前日 まで	3回以内	3回以内		
	菌核病						
さやえんどう	灰色かび病	1,000	2回以内	2回以内			
実えんどう							

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	ボスカリドを含む 農薬の総使用回数	使用方法	
未成熟そらめめ	赤色斑点病	1,000	100～300	収穫前日 まで	3回以内	3回以内	散布	
	さび病							
きゅうり	灰色かび病	1,000～ 1,500						
	菌核病							
	褐斑病	1,500						
すいか	菌核病	1,000～ 1,500						
メロン								
トマト	灰色かび病							
	菌核病							
	葉かび病							
ミニトマト	灰色かび病							
	菌核病							
	葉かび病							
なす	灰色かび病							
	菌核病							
	すすかび病							
とうがらし類	灰色かび病	2回以内		2回以内				
	黒枯病							
ピーマン	灰色かび病	3回以内		3回以内				
	黒枯病							
ブロッコリー	菌核病	1,500		2回以内	2回以内			
なばな類						1回		1回
キャベツ	株腐病					2回以内		2回以内
	黒斑病							
エンダイブ	菌核病			1回	1回			
トレビス								
非結球レタス	灰色かび病	1,000～ 1,500		収穫14日 前まで	2回以内	2回以内		
	菌核病							
レタス	灰色かび病			収穫7日 前まで				
	菌核病							
プンタレッラ	灰色かび病	1,500		収穫3日 前まで				

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	ボスカリドを含む 農薬の総使用回数	使用方法
くきちしゃ	灰色かび病	1,000～ 1,500	100～300	収穫7日 前まで	2回目以内	2回以内	散布
	菌核病						
食用ぎく		1,000		収穫前日 まで	3回以内	3回以内	
いちご	灰色かび病	1,000～ 1,500					
小麦	眼紋病	1,500	60～150	収穫45日 前まで	2回以内	2回以内	
	うどんこ病						



効果・薬害などの注意

1. 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
2. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
3. きゅうりに使用する場合、高温条件や散布後急激に乾燥すると葉焼けや日焼け果の発生を助長するおそれがあるので注意してください。
4. 果菜類、ぶどうに使用する場合、浸透性を高める効果のある展着剤や葉面液肥を加用すると、薬害が生じるおそれがあるのでさけてください。
5. みずかけな(水掛菜)に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用后 14 日間は入水しないでください。
6. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
7. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。



安全使用上の注意



8. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
9. 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
10. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください

● 保管上の注意

密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には、使用しないでください。
●小児の手の届く所には、置かないでください。●空容器・空袋はほ場などに放置せず、適切に処理してください。